

キャラクター名  プレイヤー名

メインクラス	シーフ	Lv.1:		レベル	9
サポートクラス	サロゲート	Lv.1:	サムライ	性別	女性
称号クラス				年齢	?
種族	ヴァーナ (兎族)			境遇	渡来
出自 (効果)	人造生命			目標	命令

	筋力	器用	敏捷	知力	感知	精神	幸運
基本値	15	9	24	6	24	6	8
ボーナス	5	3	8	2	8	2	2
クラス修正	0	2	1	0	1	1	1
他修正	1		1		1	1	
能力値	6	5	10	2	10	4	3

HP	87
MP	68
フェイト	5

装備品		射程	命中	攻撃	回避	物防	魔防	行動	移動
右手	(フラガラッハ)		-1	18				-1	
左手	S3ナイフ(敏捷、感知、精神)	至近	0	3	0	0	0	0	0
頭部	S1ロストデビルズキャップ(筋力)			5	1	1			
胴部	S3ローブ(耐性: 威圧、スリッパ、飛行)					2			
補助	ロストデビルズマント				1	2			
装身具	ロストデビルズアイ								
能力値			5	0	10	0	4	20	11
スキル			5	33	2				
その他	ロストデビルズ、漆黒の星		3		2			5	
総計(右)			12	56					
総計(左)			13	41	16	5	4	24	11
総計(両)									m
ダイス数			3 d	2 d	3 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	10			10	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	10			10	+ 3 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定	2			2	+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
ベルトポーチ	MPP*5→0
バックパック	ハイHPP*1→0
小道具入れ	ハイMPP*1
▼ドレスブック	風の工キス*1
▼転送石	強心丹*1
▼漆黒の星	耐毒符*1→0→1
ランチボックス	転移の呪符*1
▼野菜×5→0	爆撃符*2
ポーションホルダー	上位爆撃符*2
▼HPP*2→1	
▼MPP*3→1→2	1 話内

現在重量: 10 所持金: 5 預金・借金:

最大重量: 22

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ハイジャンプ	★	-	パッシブ	-	自身	-		
効果: 兎族、ムーブアクションでエンゲージを離脱しても、マイナーアクションを行うことができる								
バタフライダンス	1		パッシブ		自身			
効果: 回避+1D								
ストライスロー	5		パッシブ		自身			
効果: 投射の射程+10、ダメージ+[SL*4]								
スペシャライズ: 召喚具	5		パッシブ		自身			
効果: 命中とダメージ+SL								
ウェポンフォーカス	1		パッシブ		自身			
効果: ダメージ+5								
ドッジムーブ	1	2	効果参照		自身	自動成功	盾非装備	
効果: 回避判定と同時に。回避達成値+[SL+2]								
インタラプト	1	-	効果参照	視界	単体	自動成功	1/シナリオ	
効果: 「タイミング: パッシブ」以外のスキルの効果打消し								
	★							
効果:								
レイジ	3	-	マイナー					刀使用
効果: ダメージ+[SL*10]。使用後武器破壊								
シークレットフォーミュラ	1		パッシブ					
効果: 刀使用、刀装備のサムライのスキルを種別制限解除。「コスト: -」以外のスキルはコスト+2								
	★							
効果:								
アームズマスター: 召喚具	1		パッシブ					召喚具使用
効果: 武器を使用した命中+1D								
ディバインコール	3	6	セットアップ		自身	自動成功	SL/シーン	
効果: 「種別: 召喚具」ひとつを装備								
ディバインストリーム	1		ムーブ	自身		自動成功	1/シナリオ	
効果: 《ディバインシュート》を「対象: 場面 (選択)」「射程: 視界」に変更								
ディバインシュート	1	7	メジャー	20m	範囲 (選択)	命中	召喚具使用	
効果: 投射射撃攻撃。投射可能と記述されていない「種別: 召喚具」「射程: 至近」のみ使用可能。メインプロセス後破壊								

CL1 《ヴァーナ: 兎族》《ストライクスロー》1《インタラプト》《バタフライダンス》《レイジ》2

【最終話予告】  
 私達は他人から何かを奪い続けながらこの世界で生きている。必要なことだと言いつつ誰かを犠牲にするところまでその行いが楽になるわけじゃない。その為に犠牲になる人がいて、そのことを哀しいと知っていてもやめられなくて。自分が汚れていくのを知っているから、そんな自分を慰めたくて「せめてこれだけは」と守りたいものをみんなが胸の中に抱いている。その為に私達はみんな徐々に違う生き物になっていくのだ。胸に抱いた大切なものを、誰にも壊されたくないから。奪い合うしかない世界で、守るために戦うことを選んでしまう。私達は憎み合う。時に争い、排斥し、怒り、どうしてわからないんだと殴りつけ、そんな自分の独りよがり苦悩し、理解し合えないもどかしさに涙する。それでも——それでも明日には、「きつと手を繋ごう」とその手を伸ばし合う。その時、きつと誰もがこう願うはずなんだ。「どうかいつかあなたが誰かに許されますように」「どうかいつかあなたが誰かを許しますように」アリアンロッド 2E モンストルム 最終話 【あなたとわたしの二人の話】これは去りゆく者たちから、わたしたちに贈られた物語。

